

短大協発第07024号
令和7年7月10日

会員短期大学

理事長・学長 殿
事務局長 殿
教務担当者 殿

日本私立短期大学協会
会長 麻生 隆 史
教務委員会
委員長 秋山 元 秀



令和7年度「私立短期大学教務担当者研修会」開催について(通知)

標記の研修会を、別記要領によりオンライン（Zoom）を用いて開催いたします。
学務ご多忙の折柄とは存じますが、貴学教務担当教職員のご参加を賜りたくご通知
申し上げます。

※本研修会は、本協会ホームページ (<https://tandai.or.jp/>) より、
参加申込フォームに入力のうえお申し込みください。

参加申込締切日 7月24日（木）

令和7年度「私立短期大学教務担当者研修会」実施要領

主催 一般財団法人私学研修福祉会
協力 日本私立短期大学協会

1. 研修会開催の目的

短期大学で教務を担当する方が、各自の日常の職務を積極的かつ創造的に遂行すると同時に、今後さまざまな変化が予想される我が国の高等教育の将来を展望し、その変化に的確に対処する能力を涵養し視野を広げるため、当面する諸問題について研修することを目的とします。

2. 研修会概要

- 開催日時 令和7年10月24日（金）10：00～16：30
※当日は9時30分よりアクセスができますので、時間内に接続してください。
操作が心配な場合は、時間に余裕をもって接続をお願いします。
- 開催方法 オンラインによる開催（Zoomを使用）
※参加申込をされた方には後日研修会参加方法等をメールにてお知らせいたします。
- 参加資格 会員私立短期大学の教職員で教務を担当する方だけでも参加できます。
- 参加経費 1人 3,000円
- 申込方法等 本協会ウェブサイト（<https://tandai.or.jp/>）より、参加申込フォームに入力のうえお申し込みください。申込時にグループ別研修の討議希望項目等を入力していただきますので参加者本人がお申し込みください。
- 申込締切期日 令和7年7月24日（木）

■研修会内容

<講演>

「短期大学を取り巻く高等教育政策の状況について」

文部科学省 高等教育局 大学振興課 課長補佐 市原 信吾 氏

〔内容〕

短期大学を取り巻く環境が大きく変化する中、現在の文教施策の動向や今後の将来展望等について、文部科学省高等教育局大学振興課の担当官から直接ご説明いただき現状認識を深めます。

(当日は質疑応答の時間を設けません。担当官に対するご質問等がございましたら、参加申込フォームにて入力ください。講演の中で回答いただく予定ですが、質問の内容によっては回答できない場合もありますのでご了承ください。)

<教務経験年数別研修 >

原則として教務経験0年、1年を選ばれた方は「初任者対象研修」、教務経験2年以上を選ばれた方は「グループ討議」に参加していただきます。教務経験が2年未満でも、大学の勤務経験が2年以上の方は「グループ討議」に参加可能ですので申込の際、「グループ討議」を選択ください。参加人数の都合によりご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。

◇「初任者対象研修」

学校教育法・同施行規則、短期大学設置基準等の解説を行い、それらが実際の学則や教務事務遂行とどのような関わりを持つか等について、『令和6年度短期大学教務必携』を使用して理解を深めます。その後、小グループに分かれて、教務を中心とする日常業務の具体的な問題を踏まえながら討議します。

このグループは、原則教務経験が2年未満の方を対象とします。

☆初任者対象研修に必要な資料

『令和6年度短期大学教務必携』

<https://tandai.or.jp/affairs/>

『令和6年度私立短期大学教務関係調査集計結果』

<https://tandai.or.jp/kyoumu/chousa-houkoku-r6/>

◇「グループ討議」

短期大学教育の質的転換に向けて、各短期大学が取り組む教学改革や多様な業務を扱う教務をめぐる諸問題、大学組織における教務のあり方などについて、参加者から提起された日常業務の具体的な問題を踏まえながら討議をします。

このグループは、**教務経験2年以上の方**を主な対象とします。

<主な討議検討項目の例>

- ①授業・履修関係（履修登録方法、キャップ制、学事暦、単位の実質化、時間割編成アクティブ・ラーニング、カリキュラム・マップやナンバリング等を活用した教育課程の改善、授業計画、授業評価アンケートを活用した授業改善 ほか）
- ②学籍関係（退学者防止、長期欠席者対応、除籍の扱い、復籍制度ほか）
- ③学修支援（導入教育、シラバス改革、多様化する学生への対応、ラーニング・コモンズ、ICTを活用した双方向授業、情報リテラシー教育、実践的教育の充実、単位認定 ほか）
- ④成績管理（追試験・再試験、GPAの活用、成績分布状況の把握ほか）
- ⑤教員免許・資格養成（教職課程、協会や官庁等への各種申請業務ほか）
- ⑥教育情報の活用（IRによる大学改革、大学ポートレートほか）
- ⑦高大接続改革（入学前教育、リメディアル教育、初年次教育、高大連携 ほか）
- ⑧教学マネジメント（教学ガバナンスの確立、体系的な教育課程の構築 PDCAサイクルの確立、特色あるFDの高度化ほか）
- ⑨その他、教学・教務運営管理上の諸問題

※すべてを順番通り、また網羅的に取り扱うものではありません。

また、括弧内の内容は参考項目であり、他の議題を提起しても差し支えありません。

■教務経験年数別研修の編成

1. 参加者は、教務経験年数毎に設定された対象者を確認のうえ、「初任者対象研修」・「グループ討議」のいずれかのグループを選択してください。
2. 「グループ討議」を選択した場合は、希望する討議事項（①～⑨までの2つ）を選択してください。

■その他（お願い）

- (1) 「参加申込フォーム」へ入力後送信すると、登録されたメールアドレス宛に入力内容のコピーが送られてきますのでご確認ください。なお、入力内容や参加者を変更される場合は、申込み期間中であればそのメールから申込内容の編集をすることができます。ただし、締め切り後に変更が生じた場合、教務経験年数別研修の変更には応じかねますので、ご了承ください。また、申し込み後やむを得ずご欠席の場合も、速やかに本協会事務局担当宛へご連絡ください。
- (2) オンライン研修はZoomを利用します。Zoomの利用方法等については、参加者が事前にご確認のうえ、ご準備願います。Zoomの利用に際して、操作方法等、不明な点があれば事前に事務局（kyomu-kenshu@tandai.or.jp）までお問合せください。なお、グループ討議については、積極的な討議を行うため、顔出しでの参加をお願いいたしますのでカメラ付きのパソコン等をご用意ください。
- (3) 本研修会の内容は、主催者側で録音・録画させていただきます。なお、参加者による講演、教務経験年数別研修の録音や録画、撮影は、禁止とさせていただきます。
- (4) 参加者が多数の場合は、1校あたりの参加者数を制限させていただく場合もございます。

3. 個人情報の取り扱い

本協会は、個人情報を適切な安全対策のもと管理し、漏洩等の防止に努めます。当該研修会に参加申込みをいただいた「個人情報」を本年度の当研修会の運営に必要な範囲において利用させていただきます。また、法令等に基づき開示する場合を除き、ご本人の同意なく開示・提供はいたしません。

4. 運営委員（指導員）

- | | |
|---------|--|
| 秋 山 元 秀 | 滋賀短期大学 理事長・学長〈委員長〉 |
| 倉 田 功 一 | 関西外国語大学短期大学部 教務部次長〈副委員長〉 |
| 久保田 智恵子 | 群馬医療福祉大学短期大学部 教務課長 |
| 遠 藤 康 生 | 高崎商科大学短期大学部 教務課長 |
| 村 井 輝 久 | 武蔵丘短期大学 健康スポーツ専任講師 |
| 菊 地 貞 治 | 聖徳大学短期大学部
学生部次長 兼 教育支援課長 兼 実習支援課長 兼 I R室長 |
| 西 田 裕 貴 | 大妻女子大学短期大学部 教育支援グループ課長 |
| 須 田 正 豊 | 帝京短期大学 特命課長（総務・企画・入試） |
| 佐 藤 清 正 | 中部学院大学短期大学部 教務課長 |
| 細 川 博 世 | 華頂短期大学 教学部教学課長 |
| 横 峯 孝 昭 | 鹿児島女子短期大学 教授・学長補佐（教務担当） |

（順不同・敬称略）

5. 令和7年度私立短期大学教務担当者研修会 タイムテーブル

10月24日(金)

9:30	接続開始・確認	30分
10:00	開会挨拶・諸連絡	
10:15	講 演	
	文部科学省高等教育局 大学振興課 課長補佐 市原 信吾 氏	
11:45	午後のための諸連絡等	90分
11:50	昼食・休憩	
12:50	接続開始・確認	
13:05	教務経験年数別研修	
	<div style="text-align: center;"> <p>初任者対象研修 (教務経験2年未満)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>グループ討議 (教務経験2年以上)</p> </div>	
16:30	※各グループにて閉会	205分

6. 研修会参加申込み方法及び参加費納入について

「参加申込み」は本協会ホームページ (<https://tandai.or.jp/>) より、参加申込フォームに入力のうえお申込みください。

「参加費」の納入は銀行振り込みにより、一般財団法人私学研修福祉会宛にご送金ください。

1. 参加申込み方法

- (1) 本研修会の参加申込みは、本協会ホームページ (<https://tandai.or.jp/>) >事業活動>教務委員会 (<https://tandai.or.jp/category/kyoumu/>) の「令和7年度私立短期大学教務担当者研修会開催について (通知)」に掲載されている「参加申込フォーム」に必要事項を入力し、送信してください。お申し込み後、登録メールアドレス宛に登録内容が自動返信されましたら申込完了です。自動返信がない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

※自動返信の「申込受付」メールは、迷惑メールとして認識される可能性もありますので、メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダ等もご確認ください。

- (2) **先に「参加申込フォーム」にて申込みの上、参加費納入をお願いします。**参加申込フォームには、参加費納入確認を円滑に行うため振込み元の「①金融機関名・支店名」、「②振込予定日」を入力する欄があります。なお、学内の事務手続きの関係で振込みが遅れる場合は、その旨を「③事務局への連絡事項」欄に記し、振込日が決まり次第、下記のお問い合わせ先までメールにてご連絡をお願いいたします。

- (3) 参加申込み締切り期日は、令和7年7月24日(木)です。厳守願います。

2. 参加費の納入方法

- (1) 参加費は1人3,000円です。7月末までにお振込みください。

銀行名・支店名： 三菱UFJ銀行 神田支店
口座の種類・口座番号： 普通 1225036
口座名： <small>い</small> 一般財団法人 <small>し</small> 私学研修福祉会 <small>が</small> (短大口)

- (2) 銀行口座にお振込みの際、「依頼人」欄には、**短期大学名を明記**してください。
- (3) 参加者が2名以上の場合は、参加費は一括してお振込みいただきますが、参加申込はそれぞれにより参加申込フォームに入力してお申し込みください。
- (4) 参加費に係る適格請求書(インボイス)の発行が必要な場合は、①請求書の宛名、②請求書の発行日について(※特に指定がない場合はこちらで発行する日付を記載いたします)の2点を下記メールアドレスにご連絡をお願いいたします。
- (5) 一度納入された参加費は原則として返還いたしません。入金後、主催者側の都合で参加をお断りした場合は、返還いたします。

本研修会に関する問合せ先： 日本私立短期大学協会 事業課
担当： 早川、石田 E-mail: kyomu-kenshu@tandai.or.jp
TEL 03-3261-9055 FAX 03-3263-6950
(問い合わせ時間) 月曜日～金曜日 9:00～17:00 (祝日除く)